

やしお市議会だより



二次元コードから市議会ホームページにアクセスできます！



市の花「くちなし」

主な記事

- 定例会レポート
令和7年度当初予算の概要、討論、定例会議案処理結果一覧表……………2～3
- 一般質問から
「子どもの特徴を早期に発見し支援につなげる5歳児健診の実施について」、「市内ボランティアによるサポーター制度について」、「大山市政3期目について」などの一般質問、意見書ほか……………4～7
- 委員会のうごき
委員会のうごき、編集後記ほか……………8

令和7年5月 MAY.2025 NO.120

令和7年第1回定例会報告号

道路陥没事故を踏まえた救助を最優先とした応急復旧、住民・事業者への対応等に係る決議

令和7年1月28日に本市で発生した中川流域下水道管の破損に起因する道路陥没事故において、埼玉県では関係機関の協力のもと、八潮市を対象に災害救助法の適用を決定し、救助活動を最優先とした応急復旧に取り組んでいる。

この事故の発生により、現場周辺の住民が相当の期間にわたり避難を余儀なくされた。避難解除後も振動、騒音、悪臭、先の見えない不安などから心身、健康への負担も懸念されている。

また、道路の封鎖や工事に伴い、休業や事業の縮小、停止を余儀なくされた事業者は、今後の事業継続に関して不安な日々を過ごしている。

このような状況を踏まえ、市民の安全安心を図るため、一日も早い応急復旧・本復旧の推進と、生活や事業活動に影響を受けた市民、事業者へのきめ細やかな対応が十分確保されるよう、地元市議会としての責務を果たしていく。

さらに、二度と今回のような事故が起こらないよう防止策について行政とともに努めていく。要救助者の一刻も早い救助を祈念し、以上、決議する。

令和7年2月27日

埼玉県八潮市議会

令和7年度八潮市一般会計予算 439億6000万円(対前年比19%増)を可決

第1回定例会の概要

令和7年第1回定例会（2月27日～3月19日）を開催しました。

定例会では、「令和7年度八潮市一般会計予算」など予算関係21議案および「八潮市犯罪被害者等支援条例について」など18議案、あわせて39議案を原案のとおり可決しました。

また、議員提出議案として「道路陥没事故に係る対応への支援を求める意見書」「性犯罪の再犯防止の取組への支援強化を求める意見書」など7議案を原案のとおり可決しました。

県道松戸草加線中央一丁目交差点における道路陥没事故を受けて

この事故により被害に遭われた皆様から心からお見舞い申し上げます。市議会として、市民の皆様の安全安心と一刻も早い要救助者の救出、早期の復旧に向け、関係機関と引き続き協力してまいります。

また、今定例会では、議員提出議案として、初日に上段の決議を、最終日に意見書を提出し全会一致で可決しました。

(意見書は7面)

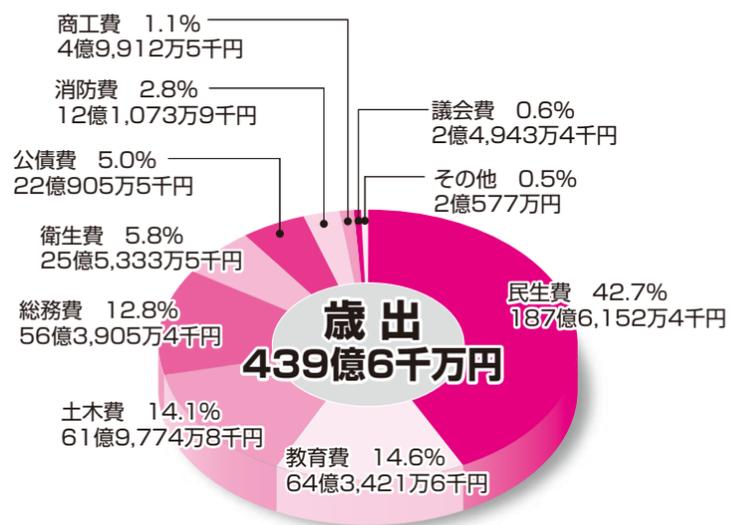
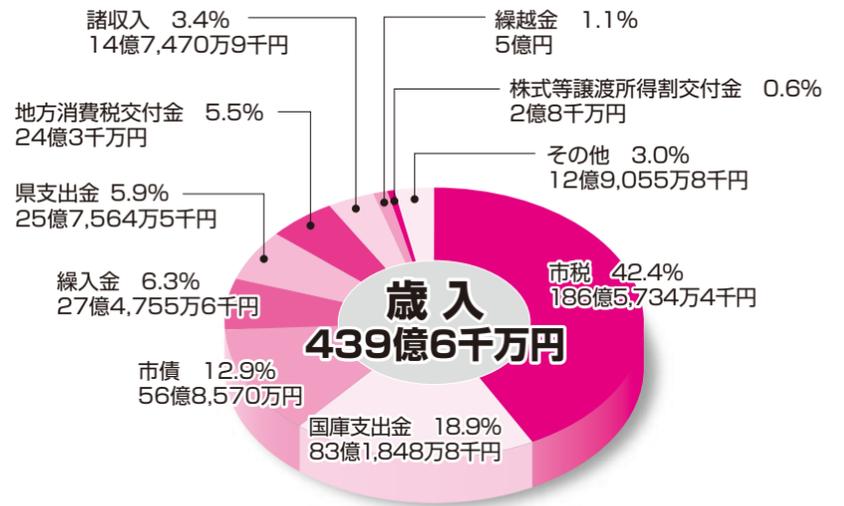
令和7年度当初予算の概要

令和7年度会計別予算総括表

(単位：千円、%)

会計区分	年度	令和7年度 予算額 A	令和6年度 予算額 B	対前年度比	
				増減額 C(A-B)	増減率 C/B×100
一般会計(ア)		43,960,000	36,940,000	7,020,000	19.0
特別会計	国民健康保険	8,031,585	8,119,442	△87,857	△1.1
	稲荷伊草第二 土地地区画整理	18,848	20,298	△1,450	△7.1
	鶴ヶ曽根・二丁目 土地地区画整理	877,095	135,095	742,000	549.2
	大瀬古新田 土地地区画整理	587,415	607,115	△19,700	△3.2
	西袋上馬場 土地地区画整理	1,115,635	942,835	172,800	18.3
	南部東一体型特 土地地区画整理	1,390,569	1,385,205	5,364	0.4
	介護保険	6,630,795	6,271,467	359,331	5.7
	後期高齢者医療	1,334,583	1,334,862	△279	0.0
	計(イ)	19,986,528	18,816,319	1,170,209	6.2
企業会計	上水道事業会計	3,743,086	3,073,639	669,447	21.8
	公共下水道事業会計	6,776,512	6,878,573	△102,061	△1.5
	計(ウ)	10,519,598	9,952,212	567,386	5.7
合計(ア+イ+ウ)		74,466,126	65,708,531	8,757,595	13.3

令和7年度一般会計予算内訳



討論 八潮市一般会計予算

反対討論(日本共産党)

「令和の米騒動」と言われるほど、米不足とそれに伴うコメの値段の上昇が家計を直撃しています。この物価高騰に賃金が追いつかず、実質賃金は3年連続のマイナスとなっています。

こうした中で、令和7年度一般会計予算を見ますと、予算の規模は過去最高の439億6千万円で前年度比で70億2千万円の増となっています。

新設小学校の建設で27億2千万円余、新庁舎の周辺整備に9億7千万円余をはじめ、古新田保育所の再整備、幸和排水機場の新設など大規模事業が目白押しです。その一方、市民の暮らし応援という観点で見ると、きわめて不十分だと言わざるを得ません。

子育て世代への支援として、学校給食費の無償化に踏み出すべきです。

希望するすべての子どもが学童保育所に入所できる施策が十分です。待機児童の解消に向け施設の増設、指導員の処遇改善が一層求められます。

高齢者への支援として、補聴器購入助成制度の創設に踏み出すべきです。また、運転免許証返納に伴う移動手段の確保として、コミュニティバスの増便、拡充を含む公共交通の整備を急ぐべきです。

賛成討論(自民クラブ)

障がい者への支援として、福祉タクシー券の増額、精神障がい者への医療費助成制度の拡充に踏み出すことを求めます。

商工、市内業者支援として、住宅改修資金補助事業は、額も含めて複数回利用などの条件拡大を求めます。

北部拠点まちづくり事業「仮称」道の駅やしおの整備にあたっては、過大なものにならないよう慎重な対応を求めます。

国民健康保険支援事業では、一般会計からの「法定外繰入金」を計上し、国保加入者の負担増を軽減することを求めます。

「住民の福祉の増進を図ること」が地方公共団体の最も基本となるべき役割と考えます。そうした点からも令和7年度一般会計予算には賛成できないことを表明し、討論とします。

令和7年度一般会計予算は、歳入・歳出予算の総額が439億6千万円となっています。

はじめに、歳入の市税においては、個人市民税、法人市民税、固定資産税等で増額を見込んでいることにより、市税全体では対前年度比約11億円の増額となっており、自主財源の確保に向けて努力している姿勢が伺えます。

一方、歳出については、総務費では、鶴ヶ曽根体育館増築工事費や小作田教職員住宅の解体工事等が予算計上されており、公共施設を適切に管理しようと

する姿勢が伺えます。

民生費では、新設小学校開校に合わせた学童保育所の整備に係る設計費用など、様々な子育て支援施策に係る経費が予算計上されており、子育て環境の更なる充実が図られるものと期待しています。

また、「安全・安心」なまちづくりのため、避難所へのマンホールトイレの配備に係る経費が予算計上されており、避難生活に必要な環境整備を進めていることも評価できます。

衛生費では、市民要望の高かった帯状疱疹ワクチンの定期接種化が実現したことも、高く評価できます。

土木費では、令和6年度に引き続き、北部拠点まちづくり事業にかかる経費に加え、八潮中央公園やスケートボード練習広場の整備に係る設計費用が計上され、将来に向けて快適かつ魅力ある都市環境の整備に取り組んでいるものと評価できます。

教育費では、新設小学校の建設工事費や、教育相談所の建て替えに係る設計費用、さらにはGIGA端末の更新に係る経費が予算計上されており、教育環境の向上に取り組む姿勢が評価できます。

以上のとおり、本予算は共生・協働、安全・安心の基本理念のもと、「住みやすさナンバー1」のまち「八潮」を目指して、各分野の施策に積極的に取り組む姿勢が伺え、高く評価できるものであり、ここに賛成の意を表し、討論といたします。



議案の処理結果

令和7年第1回定例会

●市長提出議案処理結果一覧表

※総文…総務文教、建水…建設水道、福環…福祉環境の略

議案番号	件名	付託委員会	議決結果	自民	みらい	公明	声は	共産	市民
議案第1号	専決処分の承認を求めることについて{令和6年度八潮市一般会計補正予算(第8号)}	総文・福環	原案承認	○	○	○	○	○	○
議案第2号	令和6年度八潮市一般会計補正予算(第9号)	総文・建水・福環	原案可決	○	○	○	○	○	○
議案第3号	令和6年度八潮市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	福環	〃	○	○	○	○	○	○
議案第4号	令和6年度大瀬古新田土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)	建水	〃	○	○	○	○	○	○
議案第5号	令和6年度西袋上馬場土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第6号	令和6年度八潮南部東一体型特定土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第7号	令和6年度八潮市介護保険特別会計補正予算(第3号)	福環	〃	○	○	○	○	○	○
議案第8号	令和6年度八潮市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第9号	令和6年度八潮市公共下水道事業会計補正予算(第3号)	建水	〃	○	○	○	○	○	○
議案第10号	令和7年度八潮市一般会計予算	総文・建水・福環	〃	○	○	○	○	×	○
議案第11号	令和7年度八潮市国民健康保険特別会計予算	福環	〃	○	○	○	○ ¹ _{x2}	×	○
議案第12号	令和7年度稲荷伊草第二土地区画整理事業特別会計予算	建水	〃	○	○	○	○	○	○
議案第13号	令和7年度鶴ヶ首根・二丁目土地区画整理事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第14号	令和7年度大瀬古新田土地区画整理事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第15号	令和7年度西袋上馬場土地区画整理事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第16号	令和7年度八潮南部東一体型特定土地区画整理事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第17号	令和7年度八潮市介護保険特別会計予算	福環	〃	○	○	○	○	×	○
議案第18号	令和7年度八潮市後期高齢者医療特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	×	○
議案第19号	令和7年度八潮市上水道事業会計予算	建水	〃	○	○	○	○	○	○
議案第20号	令和7年度八潮市公共下水道事業会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第21号	八潮市犯罪被害者等支援条例について	福環	〃	○	○	○	○	○	○
議案第22号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例について	総文	〃	○	○	○	○	○	○
議案第23号	八潮市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第24号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	建水	〃	○	○	○	○	○	○
議案第25号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	総文	〃	○	○	○	○ ¹ _{x2}	○	×
議案第26号	八潮市長等給料特例条例の一部を改正する条例について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第27号	八潮市職員の給与に関する条例及び八潮市職員の定年等に関する条例等の一部を改正する等の条例の一部を改正する条例について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第28号	八潮市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	福環	〃	○	○	○	○ ¹ _{x2}	×	○
議案第29号	八潮市手数料条例の一部を改正する条例について	建水	〃	○	○	○	○	○	○
議案第30号	八潮市地域型保育事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	福環	〃	○	○	○	○	○	○
議案第31号	八潮市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第32号	八潮市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第33号	八潮市地域包括支援センターの包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第34号	八潮市勤労者福祉・スポーツセンター設置及び管理条例の一部を改正する条例について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第35号	八潮市下水道条例の一部を改正する条例について	建水	〃	○	○	○	○	○	○
議案第36号	八潮市教育委員会委員の任命について	付託省略	原案同意	○	○	○	○ ² _{x1}	○	×
議案第37号	八潮市固定資産評価審査委員会委員の選任について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第38号	人権擁護委員の推薦について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第39号	令和7年度八潮市一般会計補正予算(第1号)	〃	原案可決	○	○	○	○	○	○

●委員会・議員提出議案処理結果一覧表

議案番号	件名	付託委員会	議決結果	自民	みらい	公明	声は	共産	市民
議第1号議案	道路陥没事故を踏まえた救助を最優先とした応急復旧、住民・事業者への対応等に係る決議	付託省略	原案可決	○	○	○	○	○	○
議第2号議案	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例及び八潮市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議第3号議案	道路陥没事故に係る対応への支援を求める意見書	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議第4号議案	適格請求書等保存方式(インボイス制度)の廃止を求める意見書	〃	〃	○	○	×	○	○	○
議第5号議案	性犯罪の再犯防止の取組への支援強化を求める意見書	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議第6号議案	年収130万円を超えて働く場合の手取り減を給付で埋める制度の創設を求める意見書	〃	〃	×	○	×	○	○	○
議第7号議案	消費税廃止を求める意見書	〃	原案否決	×	×	×	○	○	○
議第8号議案	食料と農業の危機打開を求める意見書	〃	原案可決	○	○	×	○	○	○

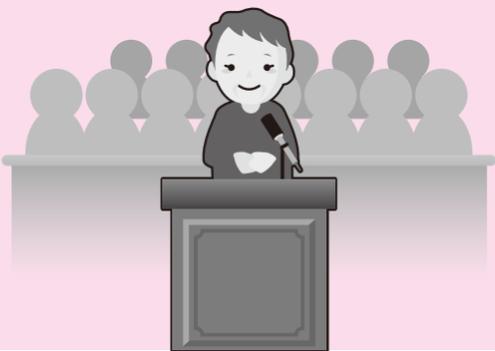
※自民…自民クラブ、みらい…みらい会議840、公明…公明党、声は…声は力・維新・立憲・ファイトの会、共産…日本共産党、市民…市民と市政をつなぐ会。
 ※○は賛成、×は反対、○などの後の数字は人数。

一般質問から

令和7年第1回定例会の一般質問は、3月13日・17日・18日の3日間にわたり、15人の議員が42項目の質問事項について、市の見解を求めました。ここでは、各議員の主な質問の一部と、それに対する市の見解を紹介いたします。

なお、詳しくは八潮市議会ホームページの議会中継(録画)または5月下旬に更新予定の八潮市議会ホームページの会議録をご覧ください。

※議員名の右の番号は、議席番号を示しています。
※議長、副議長及び監査委員の職に就いている議員は、申し合わせにより一般質問は行っておりません。



人々がつながる市民活動の拠点について



6番 小倉 聖彦

Q 公共施設の相次ぐ使用休止や設備の故障が起こってしまっています。生涯にわたり楽しく学べる環境づくりが必要不可欠です。人々がつながり市民活動を行っていきける拠点がもっと必要なのではないでしょうか。そこで旧保健センターの利活用について伺います。

棟は耐震補強と改修工事が必要であること、増築棟が必要な改修工事を行うことで利用が可能という結果でした。市としては耐震補強工事等に多額の費用が見込まれていることなどにより、利活用することは難しいと考えています。

A 既存建築物の活用の可能性を検討することを目的に状況調査を実施しました。本館



子どもの特徴を早期に発見し支援につなげる5歳児健診の実施について



7番 荒川 貴洋

Q 5歳は社会性が高まり、対人関係や発達の特徴が見えやすくなる時期であることから、こども家庭庁は発達障害などを早期に発見し必要な支援につなげるため、5歳児健診を実施する自治体に対し費用の補助を行うなどにより、全国の自治体での実施を目指しています。そこで、5歳児健診実施に対する本市の検討状況について伺います。

A 現在、こども家庭庁から示された「5歳児健康診査マニュアル」等を参考に、基礎的事項を確認するとともに、運営に関する課題等について整理しています。具体的には、埼玉県主催の研修会に参加し、健診におけるフォローアップ体制の整備方法のほか、5歳児の発達の特徴や相談内容に即した保健指導の手法等について学び、職員間で情報を共有しています。また、5歳児健診を既に実施している和光市を視察し、本市における実施に向け、より良い運営方法等について検討を進めています。

主要な幹線道路の早期実現について



14番 金子 壮一

Q 柳之宮橋の架け替え工事の影響などにより、足立区・草加市方面から、西袋・大曾根地区の住宅街を通行して、産業道路へ向かう車の交通量が増加傾向にあります。そこで、桑袋大橋と産業道路を結ぶ「西新一号線」の整備について、伺います。

A 「西新一号線」は、西袋上馬場土地区画整理事業地内に位置する、幅員17・5m、

延長354mの都市計画道路です。地区を東西に結ぶ交通渋滞の解消にも重要な幹線道路であり、早期開通に取り組む必要があることから、効率的な整備に向けた建物移転計画に関する事業展開の検討を行い、産業道路側から整備に着手しています。整備状況は令和5年度末時点で、約210mの整備が完了し、街路築造率は59・4%です。地元からも早期開通の要望が寄せられていることから、計画的な事業費の確保に努めるとともに、地権者の協力を頂きながら、早期実現に向けて取り組んでいきたいと考えています。

ペットボトルキャップのリサイクル化について



20番 岡部 一正

Q ペットボトル本体と比べ、そのキャップのリサイクル化については決して進んでいると言えません。リサイクル社会形成のため取り組んでほしいと思いますが、本市の見解を伺う。

A 本市では、ペットボトルをリサイクルするため市民の皆様に分別をお願いし、収集したペットボトルは資源物として民間業者に売り払っています。

一方、ペットボトルキャップについては、ペットボトルの分別収集を始めた当初、まだ近隣にペットボトルキャップを受け入れる中間処理施設等がなかったことから、燃えるごみとして出していただくよう周知してきました。しかし、さらなるリサイクルを推進するため、現在、関係事業者と協議をはじめたところであり、今後ペットボトルキャップのリサイクル化に取り組んでいきたいと考えています。

資料館タブノキ通りにおける車両のスピード抑制について



5番 二木 和枝

Q 資料館タブノキ通りは、制限速度の30キロメートル以上で走行する車両が多く見受けられ、特に道幅が狭い宮代橋付近は、対向車同士のすれ違いに危険が伴います。市民の皆様からもご要望があり、安全強化の施策について3点伺います。
①宮代橋付近の速度抑制路面表示について②ガードレールへの速度抑制表示について③速度取り締まりの強化について。

A ①宮代橋付近の速度抑制路面表示は、経年劣化によるため、令和5年度に復旧工事を行いました。今後も適正な維持管理に努めます。②ガードレールへの速度抑制表示は、視線誘導標以外の事例がないため、実施予定はありません。③草加警察署に確認したところ、当該路線では速度の出やすい直線部で、かつ、可搬式速度違反自動取り締まり装置を置くことができる場所において抜き打ちで速度取り締まりを実施しているが、頻度を上げることが難しいとのことでした。

一般質問から

市内ボランティアによる サポーター制度について



12番 大泉 芳行

Q 本市には様々な分野でサポーター制度があり、皆様のご厚意により、多くの事業が支えられています。活動の輪を広げ、更に地域コミュニティの活性化を図りたいところです。活動の提案を含め①認知症サポーターの活動②ひきこもりピアサポーター制度の創設③心のケアサポーターの創設④視覚障がい者のためのガイドヘルプサポーターの4点について伺う。

A ①養成講座は平成20年度から実施、合計5782人。活動は「オレンジカフェ」の運営への参加、イベント時のチラシの配布等②創設にあたっては、ひきこもり状態から社会復帰された当事者が必要ですが、現状では適任の方を把握できていません③厚労省では「心のサポーター」を令和15年度末までに100万人の養成を目指しています。本市では今後実施に向けた検討・取り組みを進めていきます④社会福祉協議会と障がい者団体が共催でボランティアガイドヘルプ講習会を開催、令和6年度は一回開催し参加者は7人。

学童保育の待機児童対策について



8番 前原 鮎美

Q 学童保育の確保は、働く保護者にとって切実な問題です。「仕事と育児の両立が難しい」と感じた母親が、退職や転職、働き方の変更を余儀なくされるケースも多く、女性の就業機会の喪失、家庭への経済的影響、地域社会の活力の低下、ひいては市の税収減となるため、本市が全力を注いで対策すべき極めて重要な社会問題です。そこで本市における学童保育の待機児童対策について伺います。

A 令和6年12月時点の入所待機児童数は、八條小学校10人、大曾根小学校25人、大瀬小学校75人、潮止小学校25人、中川小学校27人の合計162人でした。大瀬小地区では、既存の保育施設の一部を定員30人の学童保育所として児童の受入れを行う予定です。他の地区でも、児童の受入れ増加について運営事業者と協議や調整を続けた結果、市内全体の入所待機児童数は、令和7年3月3日時点で78人となりました。引き続き、入所待機児童の減少に努めていきます。

町会活動への支援について



15番 篠原 亮太

Q 今後、町会を存続させていくためには改善が必要ですが、市の考えを伺います。例えば地域の行事について、学校にも協力を頂かなければ、子育て世代の方々の町会への理解を深めることは難しいと考えます。さらには、ICT等の導入など先進的な取組に対しては積極的な支援が必要です。また近年増え続けている外国籍の方々の共生についても従来通りではなく入国管理局への要望も含めて伺います。

A 共生協働のまちづくりを進めていく上で、地域コミュニティの役割は非常に重要です。学校側も町会行事等に対して協力していきたいと考えています。さらに、ICT等の取組に対しては積極的な支援を検討しています。また、町会・自治会からは外国人市民との対応に苦慮されている現状についてご意見を伺っています。今後皆様のご意見を伺いながらまちづくりを進めていきます。

戦後最大の死者増加、 日本人の謎の大量死について



3番 大島 愛音

Q 日本の死者数は、東日本大震災の際、前年より約5万6千人増加したが、令和4年は、新型コロナウイルス接種開始の前年より約13万人増加。浜松市では当該ワクチンを接種した方75歳以上で、ロット番号ET3674を1回接種した33人中33人と、1回目にET3674と2回目にEY2173の組み合わせで接種した全員が死亡。EY2173は八潮市でも使用しており、本市の副反応疑

報告33人中3人が該当。同報告と予防接種健康被害救済制度に上がっているロット番号と同じワクチンを接種した市民の健康が心配です。本市も死亡者が増加している今、市民の命を守る為、健康被害調査をすべきではないでしょうか。
A 健康被害の調査については、ワクチンが死亡者の増加に関係しているとの知見がないこと、また、市では分析や立証ができないことから、市では実施することは考えていませんが、国から調査の依頼等があった場合には、協力します。

外国籍の生活保護者数について



11番 川井 貴志

Q 生活保護法第一条により、外国人は法の適応外ではあるが当分の間、生活に困窮する外国人に対しては、一般国民に對する生活保護の決定実施に準じて必要と認める保護を行うとあるが、本市における当分の間とは、どのくらいの期間と考えているのか。
そもそも、外国籍の方の生活保護は、対象外で緊急的な措置として始まったかと想像しますが、当面の間という曖昧さを逆

手にとって働かなくてもお金が支給されると考える方がいる事が問題です。本市において、当面ではなく、1年や2年といった期限を決める事を提案し要望します。
A 本市における当分の間とは、具体的な期間は想定しておらず、国の取り扱いに準拠してあります。国から新たな見解が示されない限りは、現行の取り扱いを継続することになると考えています。

公共施設のエアコンについて



1番 内田 亜希子

Q 生涯学習館、八潮メセナの公共施設でエアコンが故障する事態が発生しています。そこで市内公共施設のエアコンの維持管理について伺います。
A エアコンの耐用年数は、財務省が定める減価償却資産の耐用年数等に関する省令により、13、15年となっています。八潮メセナ、生涯学習館、リサイクルプラザ管理棟、資料館、

八條図書館・公民館のエアコンは、平成2年から平成7年の間に設置され、設置後30年前後を経過しています。
設置後、保守点検を実施し、不具合箇所の把握、出来る限り事前に手を加え、未然に利用停止などの事態を招かないようにしていきたいと考えています。
今後の更新工事の際には、施設によっては、長期間の利用停止や多額の費用を要することが見込まれるため、それぞれの劣化状況を適切に把握し、優先順位を付けながら計画的な更新を行っていく必要があると考えています。

一般質問から

大山市政3期目について



18番 寺原 一行

Q 選挙管理委員会で決定した9月7日の市長選挙に再び立候補するお考えがあるかをお伺い致します。

校給食センター、北部拠点などの事業が進むことにより次の10年で八潮市は大きく変わると期待しています。

A 現在、一期目に策定した第5次八潮市総合計画に代わる第6次八潮市総合計画に向けて準備を進めているところで

目下、最大の課題は道路陥没事故への対応ですが、新庁舎周辺整備や新設小学校の整備、学

これまで以上に「住みやすさナンバー1のまち 八潮」を実現するためには、市民、企業、団体の皆様と八潮市が一丸となりまちづくりを行っていくことが肝心です。今後もこれらの取組を責任を持って進めていくための準備をしていきたいと考えています。

地域力向上について



21番 朝田 和宏

Q 本市は人口増加が続いていますが、反面、町会・自治会加入率の減少が続いています。今後も、町会・自治会を持続可能にするためにも、町会・自治会の運営マニュアルの作成や、運営のデジタル化等の支援について伺います。

A 町会・自治会の運営マニュアルの作成や、運営のデジタル化等への支援について、日頃、町会・自治会役員の方と、

窓口における様々な申請などの手続きや、研修会や会議などの意見交換等を通し、町会・自治会活動の運営を進める上で、非常に苦慮されている状況について、多くのご意見をお伺いしています。今後も町会・自治会活動を推進していくため、先進事例などの情報の入手に努めるとともに、本市の町会・自治会と情報共有を行い、魅力ある町会・自治会となるように必要な支援に取り組んでいきます。

学童保育事業について



17番 鹿野 泰司

Q 平日の学童保育所開所時間が学童保育所の運営形態で異なっています。公営についても「午後7時30分まで」との声が寄せられています。どのようにお考えでしょうか。

A 本市の学童保育所は14か所整備され、開所時間は、公設公営及び公設民営の2か所が午後6時30分までであり、公設民営1か所と民設民営が、月曜日から金曜日は午後7時30分、

土曜日は午後6時30分までとなっています。

「子ども子育て支援事業に関するニーズ調査」では、一部の方から午後7時台以降の利用ニーズがありました。

さらには、働き方の多様化や、小学校ごとに通所できる学童保育所が決まっていることなどから、現在、開所時間の延長について検討を行っているところで

延長するにあたっては、様々な課題があることから調査・検討を進めていきたいと考えています。

将来の多額の財政需要への備えについて



13番 鈴木 貞夫

Q 本市も近い将来、人口減少に移行し税収も当然減収となるのが予想されます。今までも同じように多額の市債発行に頼りますと元利合わせた公債費の将来への負担がとて心配です。

A 本市としましては、将来を見据えた特定目的基金への積立ての必要性は認識してい

ますが、併せて、災害等の予期せぬ事態に備えた財政調整基金への積立ても、重要と認識しているところです。このことから、今後も引き続き本市を取り巻く状況を総合的に勘案しながら、決算剰余金の金額を踏まえて、各基金にどう積み立てるべきかを、その都度、判断したいと考えています。

令和7年第2回定例会(6月)の日程(案)

6月2日(月)	本会議 LIVE 開会、開議、会議録署名議員の指名、会期の決定、諸報告、議案の上程及び提案理由の説明など
10日(火)	本会議 LIVE 総括質疑(議案に対する質疑)、議案の委員会付託
11日(水)	総務文教常任委員会
12日(木)	建設水道常任委員会
13日(金)	福祉環境常任委員会
16日(月)	本会議(一般質問) LIVE
17日(火)	本会議(一般質問) LIVE
18日(水)	本会議(一般質問) LIVE
19日(木)	本会議 LIVE 委員会報告、質疑、討論、採決など、閉会

※この定例会日程は予定ですので、変更する場合があります。
LIVE…ライブ配信日。

その他の一般質問事項

※数字は議席番号です

- ⑦ 子どもの将来の投票につながる親子連れ投票の推進について
- ⑦ 公設学童保育所の平日開所時間延長について②⑨リチウムイオン電池廃棄の注意喚起について
- ②⑩ 市公式LINEについて⑥ワクワクする公園を目指して⑭市長の施政方針について⑭部活動の地域展開について⑤公共施設のリサイクルボックスについて
- ⑤ 学校図書館の計画的な整備について⑫令和6年度八潮市プレミアム付商品券事業について⑫市内一周駅伝大会について⑧職業生活における女性活躍の推進について⑧仕事と家庭、地域生活の両立支援について⑮八潮高
- 校の跡地について⑮北部拠点の事業者選定と今後について⑮生活保護について⑮新庁舎管理について⑮スポーツ推進計画について①非行防止教育について①職員の交通安全教育について①⑦農業施策について①⑦大瀬運動公園の整備について②やしお生涯学習館の改修について②①プレミアム商品券の発行について②①スクールイヤー(学校弁護士)について③新庁舎の管理費の削減について③輝く子どもたちに(質問順に掲載)



意見書

定例会において、掲載の意見書を原案のとおり可決しました。なお、可決した意見書は、関係機関に送付しました。

道路陥没事故に係る対応への支援を求める意見書

令和7年1月28日に当市内の県道松戸草加線中央一丁目交差点内において、中川流域下水道の下水道管の破損に起因すると思われる道路陥没により、走行中のトラックが転落する事故が発生した。事故現場において、市では、埼玉県（以下「県」という）、埼玉県警察、消防、自衛隊、民間団体等とともに総力を上げ、救出活動を行っているところである。

これまで、国、県や民間団体等の協力のもと、救出活動を最優先に、緊急的な応急措置が行われており、現場のスロープの設置・強化やがれきの撤去、地盤改良工事を進めており、近傍の水路・河川を経由した下水の放流や、バキューム車を用いた中川水循環センターへの汚水輸送においても、国をはじめとする関係者の御協力をいただき、また、12市町、約120万人の県民、地域内の事業者などに事故発生から2週間にわたり下水道の使用自粛について御協力をいただいた。これらの御協力について、市議会として深く感謝の意を表すところである。

間の避難が必要なことから、2月11日、災害対策本部を設置して対応に当たることとし、当市を対象に災害救助法の適用を決定した。

また、応急措置や復旧を迅速に行うことが急務の中、県では、復旧工法検討委員会を設置したところであるが、がれき撤去作業は難しく、また、破損箇所をバイパスする下水道管を設置する必要などから、全面復旧には、かなりの日数を要することが見込まれる。

さらに、耐用年数である50年を迎えた下水道管は、県管理下だけで60キロメートルにも及んでおり、事故原因の究明による同様な危険箇所を対象とした調査やこれらに伴う対応など、多岐・広範囲にわたる措置が必要となる。こうした中、全ての関係者による連携した対応が継続して求められている。

全国においては、高度経済成長期以降に集中整備されたインフラが加速度的に老朽化しており、今回の事故原因を踏まえて必要な対策を実施していくことは、国土の強靱化を推進し、国民生活の安全と安心を確保するために不可欠である。策定が進められている国土強靱化実施中期計画においても、地方自治体の意見を十分に踏まえて、こうした点を重視していく必要がある。よって、救出活動を最優先に、迅速な応急措置や復旧、影響を受けた全住民・全事業者、一人一人に寄り添ったきめ細やかな対応を実施し、今回のような事故の再発を防ぎ、市民生活の安

全と安心の確保に向けた取組を進めることができるよう、国、県においては、人的・技術的支援に加え、財政的支援においても最大限に行うよう求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和7年3月19日

提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、厚生労働大臣、経済産業大臣、国土交通大臣、環境大臣、内閣官房長官、国土強靱化担当大臣、防災担当大臣、経済財政政策担当大臣、埼玉県知事

性犯罪の再犯防止の取組への支援強化を求める意見書

性犯罪をした者に対して、矯正施設等において再犯防止プログラム等が実施されているが、出所後も地域社会において継続することが重要である。

令和5年3月、法務省は自治体向けに「性犯罪の再犯防止に向けた地域ガイドライン」再犯防止プログラム「活用」を策定し、このガイドラインを踏まえて、性犯罪の再犯防止に都道府県等が主体となって取り組むことが期待されている。

け出られた情報をもとにしてカウンセリングなどの再犯防止・社会復帰支援を行っている。

こうした条例に基づく届出の仕組みがなくとも各自治体が再犯防止の取組を効果的に進めるためには、国、自治体、関係機関等の連携や性犯罪をした者に係る情報の共有が極めて重要であり、国からのより一層の支援が不可欠である。

よって、国においては、下記の措置を講ずるよう強く求める。

記

1 性犯罪をした者に対し、矯正施設等を出所した後も自治体による再犯防止プログラム等を受ける意義について啓発を図ること。

2 再犯防止プログラム等への参加につなげるため、性犯罪をした者が矯正施設等を出所する際に、当事者の住所等を国に届け出る仕組みをつくり、届け出られた情報を自治体に提供すること。

3 自治体では、性犯罪の再犯防止に必要な知識や技術を十分に有していないことから、再犯防止に係る人材の育成について支援すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和7年3月19日

提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、法務大臣、厚生労働大臣

て適格請求書等保存方式（インボイス制度）が導入された。この制度では、インボイス発行事業者ではない事業者からの仕入れでは税額控除できない。そのため、主に小規模事業者や個人事業主である免税事業者は取引先からインボイス発行を求められ、発行できない場合は、不当な値下げや取引の打ち切りを求められることが懸念されていた。

インボイス発行事業者になると、消費税の申告・納付が義務づけられ、税負担と事務負担、二重の負担を負うこととなった。

制度導入から一年が経過したが、小規模事業者・個人事業主などからは、減収や税負担の増、インボイスに係る経理事務が過大な負担になっているとの訴えも届いている。免税事業者が税負担に耐えられず倒産していくと、発注先や仕入れの問題等の影響もでてくるほか、エネルギー価格、原材料費、物価の高騰、人材不足や人件費の負担増、経営環境は一層厳しさを増しており、今後の持続可能な地域経済の状況を考えればインボイス制度を廃止することが望ましい。

よって、国においては、インボイス制度を早急に廃止することを強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和7年3月19日

提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、経済産業大臣

見書「食料と農業の危機打開を求める意見書」を可決しました。

議案

議案第36号 八潮市教育委員会委員の任命について

令和7年3月31日をもって任期満了となる八潮市教育委員会委員に、加藤 正道氏（かとう まさみち、大字八條）の任命について同意しました。

議案第37号 八潮市固定資産評価審査委員会委員の選任について

令和7年3月31日をもって任期満了となる八潮市固定資産評価審査委員会委員に、風口 末子氏（かざぐち すえこ、中央一丁目）の選任について同意しました。

議案第38号 人権擁護委員の推薦について

令和7年6月30日をもって任期満了となる人権擁護委員に、上田 潤子氏（うえだ じゅんこ、八潮三丁目）の推薦について同意しました。

陳情・要望

政党機関紙の庁舎内勧誘行為の実態調査を求める陳情書

陳情者住所 埼玉県さいたま市 陳情者 ハラスメントから職員を守る埼玉県民の会 代表 井田 寿夫

政党機関紙の庁舎内勧誘行為における庁舎管理規則の徹底を求める要望書

要望者住所 東京都足立区 要望者 パワハラから職員を守る都道府県民の会 連絡会 事務局 佐々木 一也 外一名

委員会のうごき

総務文教常任委員会

委員会に付託された議案については、専決処分の承認を求めることについて「令和6年度八潮市一般会計補正予算(第8号)」などの分割付託3議案、その他5議案のあわせて8議案の審査を行いました。

令和7年度八潮市一般会計予算については、「公立学校施設整備費負担金約3億4300万円について説明を」との質疑に対し、「公立学校施設整備費負担金は、新設小学校の建設費用にかかる事業費に対して、国から負担金をいただくものです。令和7年度と8年度の2か年を予定しており、7年度は総額の3割の費用を計上しています」との答弁がありました。

また、「公立学校情報機器整備事業費補助金について説明を」との質疑に対し、「公立学校情報機器整備事業費補助金は、令和7年度に予定しているGIGA端末の入替えについて、1台あたり5万5千円を補助基準額の上限として、3分の2の補助をいただくもので、事実上は国の補助金ですが、県の基金を経由した補助となるため、県補助金として計上しています」との答弁がありました。

さらに、教員業務支援員(スクールサポートスタッフ)配置事業費補助金について、当該事業は国で推し進めている教職員の働き方改革の取組の一環だと思われませんが、予算上は4名、本市は小中学校15校であるが、

配置の計画、また、スタッフの労働時間、業務内容について説明を」との質疑に対し、「令和7年度は、令和6年度より2名増員し、4名を配置する予定です。学校現場からも助かるとの声をもらっています。本事業は、国と県で補助金を出しているものですが、現時点においては、全校の補助金を手当てできないようです。ただし、毎年補助金の額は増えてきているため、順次配置を広めていきたいと考えています。労働時間については、状況によりですが、週平均にすると16時間程度、業務内容については職員室内でできる教員の細かい事務の補助を想定しています」との答弁がありました。

議案の審査結果については、8議案すべて可決すべきものと決しました。

なお、議案第10号令和7年度八潮市一般会計予算について、採決後に、委員から附帯決議が提出されましたが、賛成少数で否決となりました。

建設水道常任委員会

委員会に付託された議案については、令和7年度八潮市一般会計予算などの分割付託2議案、その他14議案のあわせて16議案の審査を行いました。

令和7年度八潮市上下水道事業会計予算について、「水質検査業務委託料について、検査項目数と実施頻度について伺います」との質疑に対して、「まず、水質検査は、水道法第20条に基づき行います。次に、給水栓の

検査項目数については、水質基準項目として51項目及び水質管理目標設定項目として最大27項目です。また、検査は検査項目によって毎月行っています」との答弁がありました。

また、令和7年度八潮市一般会計予算について、「スケートボード練習広場施設設計業務委託料について、スケートボード練習広場は下河原運動広場と八潮北公園の2か所を整備しますか」との質疑に対し、「八潮北公園は初心者用として、下河原運動広場は競技用として2か所整備する予定です。今後は運用状況を踏まえ考えていきます」との答弁がありました。

議案の審査結果については、16議案すべて可決すべきものと決しました。

福祉環境常任委員会

委員会に付託された議案については、専決処分の承認を求めることについて令和6年度八潮市一般会計補正予算(第8号)などの分割付託3議案、その他13議案のあわせて16議案の審査を行いました。

令和7年度八潮市一般会計予算については、「令和7年度から開始される带状疱疹ワクチンの定期接種について、対象者と周知方法を教えてください」との質疑に対し、「令和7年度の対象者は65歳の方、70歳から100歳までの5歳刻みの年齢の方、101歳以上の方となります。対象者の方には個別通知を発送することを予定していま

す」との答弁がありました。

また、「振り仮名通知作成業務委託料について、その内容を教えてください」との質疑に対し、「氏名のふりがなを戸籍の記載事項とする戸籍法の改正に伴い、すでに戸籍に記載されている方に対し、仮の振り仮名を通知するための業務を委託するものです。令和7年5月26日に改正法が施行された後、概ね三か月以内に順次通知を送付する予定となっています」との答弁がありました。

議案の審査結果については、16議案すべて可決すべきものと決しました。

傍聴のご案内

本会議および委員会は、どなたでも傍聴することができます。本会議の活動にふれることのできる身近な方法ですので、ぜひ傍聴にお越しください。なお、定例会は年4回開かれます。

市民のうごき

令和7年(2025年)4月1日現在
前月比

人口	93,663人 (+120)
男	48,579人 (+70)
女	45,084人 (+50)
世帯	47,378世帯 (+279)

編集後記

議会報編集委員会から

今議会は、先の道路陥没事故の発生、要救助者が救助されていない状況での開催となりました。議会運営委員会で協議し議会として①事故に関する決議を行う②事故に関する意見書を提出する③議会を取りまとめた文書による質問を別途行うことを決めました。

一般質問については事故に関する事柄について自粛することを申し合わせました。

議会最終日には、この1年間の小中学校の児童生徒さんのスポーツ面、文化面での活躍について質問し多くの児童生徒さんの活躍が紹介されました。議会ホームページの議会中継(録画)も併せてご覧いただければ幸いです。

(鈴木 貞夫)

やしお市議会だよりメール・LINE配信

やしお市議会だよりの発行にあわせて、市の情報配信サービス「やしお840メール」及びLINEを配信しています。やしお840メールやLINEは、パソコンや携帯電話で受信できますが、利用するには登録が必要です。市のホームページまたは左記の二次元コードよりアクセスしてご登録ください。

市公式LINE
友だちに登録してください。

ぜひご登録ください
やしお840メール
空メールを送信してください。

議会報編集委員会

(委員長)	鈴木 貞夫
(副委員長)	荒川 貴洋
(委員)	内田亜希子
	小宮 弘子
	大島 愛音
	福野未知留
	前原 鮎美
	前田 貞子